

一般会計 [歳入]

(単位:千円)

区分	平成16年度		対前年度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
町税	726,050	10.3	△2,403	△0.3
(町民税)	(302,281)	-	(△9,120)	-
(固定資産税)	(277,408)	-	(5,582)	-
(軽自動車税)	(11,408)	-	(498)	-
(町たばこ税)	(87,800)	-	(1,107)	-
(都市計画税)	(38,435)	-	(511)	-
(特別土地保有税)	(0)	-	(0)	-
(入湯税)	(8,718)	-	(△981)	-
地方譲与税	102,927	1.5	20,781	25.3
利子割交付金	7,160	0.1	△106	△1.5
配当割交付金	590	0.0	590	100.0
株式等譲渡所得割交付金	584	0.0	584	100.0
地方消費税交付金	101,117	1.4	9,165	10.0
ゴルフ場利用税交付金	1,432	0.0	△140	△8.9
自動車取得税交付金	26,330	0.4	△1,359	△4.9
地方特例交付金	22,739	0.3	△2,900	△11.3
地方交付税	2,948,475	41.6	△124,687	△4.1
交通安全対策特別交付金	1,580	0.0	△99	△5.9
分担金及び負担金	4,389	0.1	161	3.8
使用料及び手数料	122,579	1.7	△3,917	△3.1
国庫支出金 ※補助金など	846,410	12.0	452,945	115.1
道支出金 ※補助金など	392,295	5.5	97,881	33.2
財産収入	49,683	0.7	12,230	32.7
寄附金	4,597	0.1	△730	△13.7
繰入金 ※貯金取崩し	353,692	5.0	317,471	876.5
繰越金	93,710	1.3	6,682	7.7
諸収入	190,255	2.7	△64,633	△25.4
町債 ※借金	1,083,800	15.3	86,490	8.7
合 計	7,080,394	100.0	804,006	12.8

一般会計 [歳出]

(単位:千円)

区分	平成16年度		対前年度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
議会費	60,426	0.9	732	1.2
総務費	284,303	4.1	△97,432	△25.5
民生費	649,954	9.3	46,645	7.7
衛生費	385,628	5.5	2,465	0.6
労働費	3,881	0.1	△943	△19.5
農林水産業費	282,549	4.0	△1,653	△0.6
商工費	454,658	6.5	231,724	103.9
土木費	1,070,482	15.3	305,859	40.0
消防費	296,538	4.2	11,418	4.0
教育費	821,873	11.8	155,371	23.3
災害復旧費	52,118	0.7	51,027	4,677.1
公債費 ※借金返済	1,418,083	20.3	146,900	11.6
諸支出金	1,209,712	17.3	△44,586	△3.6
予備費	0	0.0	0	0.0
合 計	6,990,205	100.0	807,527	13.1

平成16年度 羽幌町の決算報告

平成16年度の各会計決算が監査委員の審査を経て町議会12月定例会で認定されました。

一般会計の歳入総額は70億8,039万円、歳出総額は69億9,021万円で、差し引き9,018万円の黒字決算となっています。

厳しさ増す羽幌町の財政

しかし、前年度は3,622万円だった貯金の取崩し(繰入金)が、大型事業の教育施設や商業施設整備を実施したこともあり3億5,369万円に増えています。この様に現在の羽幌町は貯金を取り崩して財政運営している現状です。

歳入のうち税収は不景気を反映して落ち込む傾向にあります。中でも歳入全体の41.6%を占める地方交付税が、国の財政の厳しさを反映して、大幅に削減され続けています。(次ページグラフ参照)

羽幌町が財政的に厳しくなっている原因は、主にこの地方交付税の削減が影響しているといえます。



特別会計

(単位:千円)

会計区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	930,059	900,592	29,467
老人保健医療	1,357,480	1,356,850	630
下水道事業	572,030	570,861	1,169
簡易水道事業	44,108	44,024	84
介護保険事業	1,182,149	1,181,796	353
合計	4,085,826	4,054,123	31,703

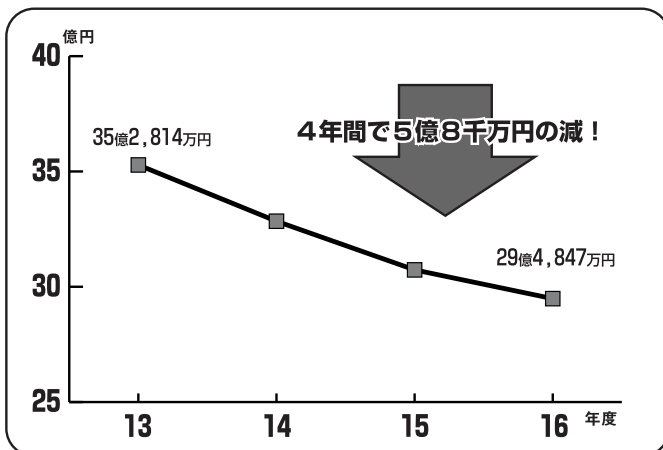
水道事業会計

(単位:千円)

収益の収入及び支出		決算額	対前年度増減額
収入	水道事業収益	224,230	6,910
	(営業収益)	223,564	6,924
	(営業外収益)	192	△488
	(特別収益)	474	474
支出	水道事業費用	223,644	8,110
	(営業費用)	177,552	△277
	(営業外費用)	46,092	8,387
	(予備費)	0	0
資本的収入及び支出		決算額	対前年度増減額
収入	資本的収入	17,570	△513,105
	(企業債)	3,600	△523,900
	(補助金)	13,970	10,795
支出	資本的支出	52,293	△496,052
	(建設改良費)	8,460	△510,411
	(企業債償還金)	43,833	14,359

決算額は消費税差し引き後の額です。
 収益的収支決算 利益 586千円
 資本的収支額 収入不足額 34,723千円
 資本的収支の不足額については、留保資金で補填しています。

過去4年間の地方交付税の推移



年度	決算額	対前年度増減額	率(%)
平成13年度	35億2,814万円	-	-
平成14年度	32億8,422万円	△2億4,392万円	△7.4
平成15年度	30億7,316万円	△2億1,106万円	△6.9
平成16年度	29億4,847万円	△1億2,468万円	△4.2

町の財産と貯金

公有財産	金額/面積
土地	1,609万㎡
建物	13万㎡
山林	905万㎡
有価証券	1億1,648万円
出資による権利	1億5,078万円
債権	金額
土地貸付	692万円
羽幌港漁業補償	6,961万円
宿泊施設内部設備資金貸付金	2,000万円
水産物加工協経営基盤整備資金貸付金	1,800万円
合計	1億1,453万円
基金(貯金)	金額
奨学基金	1,724万円
財政調整基金	3億9,799万円
減債基金	7億4,929万円
役場庁舎等整備基金	2億0,600万円
まちづくり事業基金	3億6,127万円
交通対策事業基金	2億3,437万円
天売島オロロン鳥保護基金	505万円
地域福祉基金	2億3,592万円
人づくり事業基金	4,756万円
介護保険給付費等準備基金	2,020万円
国民健康保険給付費支払準備基金	3億2,326万円
特別養護老人ホーム整備基金	2億0,656万円
合計	28億0,471万円

町の借金

区分	現残高
道路・橋りょう・河川施設	8億5,175万円
港湾・漁港施設	33億7,912万円
学校教育施設	5億0,875万円
社会体育施設	4億6,313万円
公営住宅施設	8億6,857万円
老人福祉施設	1億3,373万円
保健衛生施設	8,715万円
水産業振興施設	9,218万円
農林業振興施設	4億8,023万円
集会施設	1,054万円
公園施設	8,464万円
町有林・草地整備	3億2,791万円
消防施設	8,486万円
観光・レクリエーション施設	2億6,577万円
清掃運搬車整備	628万円
商店街環境整備	692万円
その他	16億3,803万円
簡易水道施設	2億1,755万円
下水道施設	39億7,400万円
合計	134億8,111万円

平成16年度に実施した主な事業

区分	事業名	金額
総務費	町有施設下水道接続工事	2,151万円
農林水産業費	資源リサイクル畜産環境整備事業負担金	2,756万円
	かんがい排水事業負担金	1,652万円
	町有林整備	1,055万円
	増養殖用作業保管施設整備事業補助	2,278万円
	漁協組織緊急再編対策事業補助	4,038万円
商工費	中心市街地商店街・商業集積活性化事業	2億1,401万円
	商工会館取得事業補助	1,326万円
	温泉井泉源改修工事	1,541万円
	いきいき交流センター工事負担金	2,833万円
土木費	道路整備	2,632万円
	港湾整備(国直営)	2億2,860万円
	優良建設物等整備事業	2億1,401万円
	公営住宅建設事業	2億3,755万円
教育費	天売小中学校改築工事	5億0,060万円
災害復旧費	公共施設災害復旧	3,818万円
下水道事業特別会計	公共下水道事業	3億1,128万円



中心市街地商店街・商業集積活性化事業で建設されたハートタウンはぼろ

平成16年度の決算から町民のみなさん1人あたりの税金負担額と、世帯・個人に使われた金額を計算しました。

町民1人あたりの町税負担額

81,141円

(726,050千円÷8,948人)
昨年度と比べ906円の増

1世帯あたりに使われた額

1,752,370円

(6,990,205千円÷3,989世帯)
昨年度と比べ208,630円の増

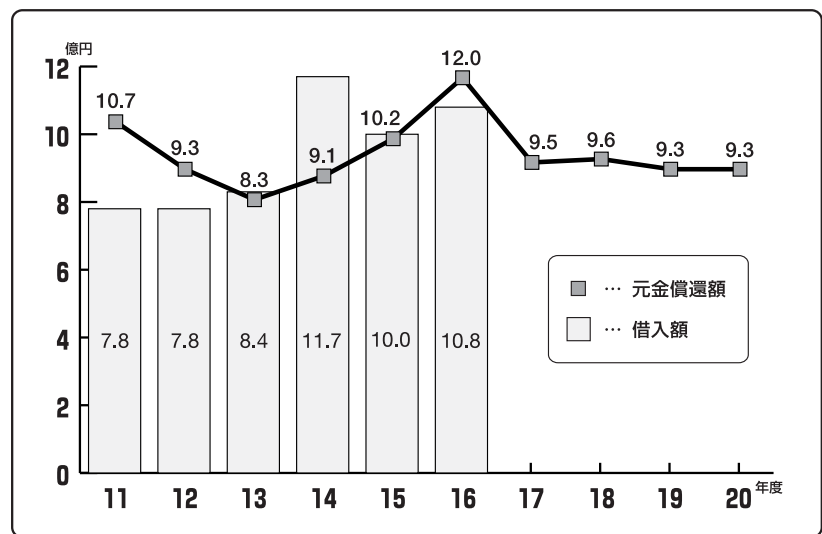
町民1人あたりに使われた額

781,203円

(6,990,205千円÷8,948人)
昨年度と比べ100,216円の増

人口・世帯数は平成17年3月末日現在

町債年度別借入額・償還額の推移(一般会計)



11年度～16年度は実績。17年度以降は16年度末残高に対する償還額(11年度償還額には繰上償還分含む)

平成16年度に実施された主な事業(一千万円以上のものは表のとおりです。このような大きな事業を実施する場合、国などから借金をすることがあります。

この借金の借入額と償還額はグラフのとおりとなっております。平成16年度に支払いのピークを迎えましたが、今後また大きな事業を実施する度に、新たな借金が増えることとなります。今後実施できる事業は、総合振興計画に基づく必要最低限のものに限られます。

これからは、経費を節約し、住民のみなさんのご理解を得ながら手数料や使用料の見直しをすすめていく必要があります。